



波千鳥

まちづくり協議会
飯田公民館
だより

(発行)
飯田地区まちづくり協議会
飯田公民館
TEL 79-2251

第4回 飯田高原ウォーキング 開催！

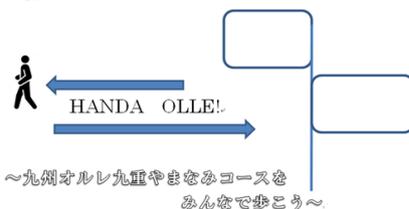
飯田地区まちづくり協議会では、9月2日（土）に飯田地区、長者原において第4回飯田高原ウォーキングを開催いたしました。

この高原ウォーキングは飯田地区にて行われている九州オルレのコースを地域でも体験してみようと企画されたもので、今年で4回目になります。今回のウォーキングでは長者原～やまなみ牧場のショートコースで行い、多くの方に参加していただきました。

当日は天候にも恵まれ、高原の風の吹き抜ける中で気持ちの良い汗をかきながらオルレコースを歩いていました。オルレ終了後は、同牧場にて災害時に使用できる包装食袋を使って、炊飯体験を行いました。この袋は災害時に袋の中にお米を入れれば、どのような水であっても炊飯が行えるものです。

今後も飯田地区まちづくり協議会では地域を舞台にした各種活動を行っていきます。

第4回飯田高原ウォーキング



芸術文化短期大学 管弦楽アンサンブル・アウトリーチコンサート

9月13日（水）14日（木）に芸術文化短期管弦楽アンサンブル・アウトリーチコンサートが九重町内の各地区で開催されました。

飯田地区では13日、飯田こども園においてこども園の園児や保護者等を前に、芸術文化短期大学生が普段耳にしたことがあるようなおなじみの曲、ルロイ・アンダーソンのような笑顔になる曲を中心に演奏を行い、園児の皆さんはじっと音楽に聞き入っていました。またその他に身の回りにある様々なものを使っての演奏や、こども用の楽器を使った演奏体験等、普段できないような活動や体験をしていました。

※今回のようなアウトリーチコンサートとは公的機関、公共的文化施設などが行う、地域への出張サービスのことで、例えば公共ホールがプロのアーティストを地域の学校や福祉施設に派遣してミニコンサートなどを行う普及活動のことを言います。1990年代以降、住民との新しい接点を求めて「出前」的な活動をする公共文化施設が全国的に増え、ホールでお客さんを待つのではなく、アーティストが市民の生活の場に積極的に入り込むことによって、芸術に関心のある層を増やそうという活動です。





はんだベジたべる

～食べよう! 伝統野菜～



8月21日飯田公民館にて第一回はんだベジたべるが開催されました。

当日はこれまで公民館だよりでも紹介飯田の地ぎゅうりとむたとうきびを使った各種料理を作りました。

作った料理は下記のとおりです。

- 地ぎゅうりの麻婆豆腐
- 地ぎゅうりのキムチ漬け
- 地ぎゅうりの漬物
- 無田とうきび茶
- 無田とうきびのポップコーン です。

当日参加された方々は普段見かけている飯田の伝統野菜の新しい食べ方や美味しい食べ方について知ることができて良かったと話されていました。

はんだベジたべるは、次回の企画を現在進行中です。
みなさんのご参加をお待ちしております♪



ミニコラム♪
Vol.05

～むたとうきび茶～

むたとうきび茶 レシピ!

【お茶にする】

○用意するもの

- ・乾燥したむたとうきび (芯から外したもの)

①フライパンで乾燥したむたとうきびを炒る。

この時、弱火で時々ゆすります。

(火が強いと先月号に掲載したようにポップコーンになってしまうので注意してください)

②全体的にコゲ茶色になったら完成です。

※他に、オーブンで焼く方法もあります。その場合、オープンシートの上に広げ、100℃で2時間半焼きます。

【お茶の淹れ方】

①水1ℓに対して50gのむたとうきびが目安です。(少し薄めの味なので好みで量を調整してください)

②水が沸騰する直前でむたとうきびを入れます。

③そのまま10分程度煮立たせ、火を止めます。

④5～10分程度置いたら完成です。

⑤温かいままでも冷たいままでも美味しく飲めます!



●コーン茶について○

コーン茶は韓国で日常的に飲まれているお茶です(オクスス茶)。コーン茶はノンカフェイン、ノンタンニンで、カリウムを含むため利尿作用があり、むくみ予防になります。また、鉄分、水溶性食物繊維を含むため、貧血・便秘予防にも効果が!

むたとうきび茶はこのコーン茶と同じものではありませんが、飯田高原で受け継がれたむたとうきびをもっと日常に取り入れてみませんか?



飯田公民館 活動団体紹介

～田野神楽～

田野神楽は飯田高原の田野地区の神楽舞で、各種祭事や行事等で神楽を披露しています。

伝統芸能に興味をお持ちの方、神楽が好きな方等々、いつでも参加可能で、未経験者の方の参加でも大丈夫です。

各種行事でもご披露していますので、気になる方は飯田公民館までご連絡ください！

○活動日 不定期 20:00～ 二時間程度 飯田公民館 他

○問い合わせ先 飯田公民館 79-2251



飯田歳時記 其之巻拾

～とある記録より～

第10回目となる飯田歳時記はある記録のお話です。

この記録は江戸時代（天保年間）から明治を生きたとある人物の生涯に起きた出来事をまとめたものであり、その時代の飯田高原の出来事を今に伝えるもので、今回はその中から特に他の記録の少ない江戸末期における興味深い記述をご紹介します。

弘化二年（1845年）秋、飯田高原は大地震に被災した記録が記載されています⁽¹⁾。この際に、湯坪の地獄山に地割れが発生、同年に稲荷神社を勧進、これは錦山神社の祭神である稲荷大明神かと思われます⁽²⁾。その他には翌年には天然痘の流行が、年号が変わり嘉永3年（1850年）には水害による凶作と幕末に全国を襲った風水害の記録が残されています。また、慶応二年における「日田代官逃亡ス」の記述には明治維新前に当時の西国郡代⁽³⁾であった窪田鎮勝（治部右衛門）の退去のことでしょう。これは窪田代官が組織した農兵取立による「制勝組」へ飯田⁽⁴⁾から約30名程度が参加したことから彼らの内の誰かより聞いたものを記録したのかもしれませんが。また、その他にも、嘉永六年に星生にて湯の出口を確認した記事、同時期の寒の地獄における入湯料⁽⁵⁾や湯の花採取なども見受けられます。これら記録は歴史的記録が少ないと言われる湯坪地区に関する記述のみならず、飯田高原の当時をうかがい知ることができる貴重なものです。

皆さんの家にも過去の記録がありませんか？どのような物でも、飯田公民館までお知らせいただくと幸いです。

(1) 気象庁の発表する記録によれば弘化元年～4年にかけて九州地方（福岡～熊本地方）は幾度も地震に襲われているため、この内の一つと推定する。

(2) 同神社の棟札によれば弘化3年と記録されている。

(3) 西国郡代。日田代官のこと

(4) 田野より22名（23番組～27番組）湯坪より8名（23番及び27番組）

(5) 当時で12文。時代により価格に変動があるが平均と言われる1文20円換算すれば現在の価格にして240円前後かと推定できる。





西部芸能祭

祭はまだまだ終わらない！ 各種イベント紹介！

飯田地区では9月以降も各種イベントやお祭りが多数開催されております。

9月21日には3地区のお祭りの一つである西部地区の芸能祭が19時から基幹集落センターで行われます。

今年も様々な方がこの日の為に練習した出し物や芸を披露しますので、皆様のご参加をお待ちしています。

また、同時期には飯田地区内でそれぞれで秋祭りが実施されます。日程は以下のとおりです。

- 朝日神社
9月15～16日
- 白鳥神社
9月17日～19日
(17日・19日は楽打ち 18日は神楽舞)
- 大山積神社
9月20日・22日
- 10月29日は、九重“夢”大吊り橋にて秋の紅葉フェスタが開催されます。今回は昨年も吊り橋イベントに出演した「もえあず」さんがやってきます。
皆さん！吊り橋まで遊びに来てください！



2017 AUTUMN LEAVES FESTIVAL IN KOKONGE YUME OTSURU 大吊橋

紅葉フェスタ

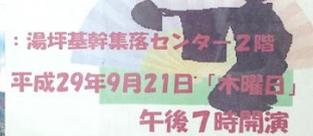
秋だよ！九重“夢”大吊橋

会場：湯坪基幹集落センター2階
平成29年9月21日「木曜日」
午後7時開演

2017/10/29
10:00～15:30

ステージイベント

会場／九重“夢”大吊橋 中村エリア駐車場内
主催／九重“夢”大吊橋実行委員会 住所／大分県玖珠郡九重町大字田野1200番地
TEL:0973-731-5505 九重“夢”大吊橋観光案内所 TEL:0973-731-3800



公民館図書 Vol.13 新刊案内

探検と発掘シリーズ③ トロイア

○今回の公民館図書は新規入荷しました絵本の紹介をいたします。

探検と発掘シリーズ③のトロイアは以前このコーナーで紹介しましたシュリーマンの伝記の絵本版でかの有名で浪漫あふれる発掘劇や欧州の傑作と呼ばれるホメロスを絵本にしたものです。

こどもさんの就寝前の読み聞かせに今回の一冊、いかがでしょうか？

今月のスケジュール



- 15日 飯田カフェ (飯田小学校)
- 20日 読み聞かせボランティア
- 21日 脳いきいき広場 (飯田公民館)
西部地区芸能祭
(基幹集落センター)
- 22日 ナイター解放
(飯田地区グランド)
- 23日 BBBBコンサート
(文化センター)
- 24日 少年クラブ れきはく
(文化センター)
- 25日 九重くらしの学校



- 1日 九州選抜高校駅伝
(千町無田)
- れきはく (文化センター)
- 13日 消費生活相談

【タイトル】
探検と発掘シリーズ③
トロイア
【作者】
ジャン・チェゼラーニ
【出版社】
評論社 S62
【備考】
貸出可 (2週間)

